

情報処理技法(リテラシ)1

第5回
電子メール(2), WWW(1)

人間科学科コミュニケーション専攻
白銀 純子

Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.



第5回の内容

- ※メール利用の注意事項
- ※WWW

Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.



前回の復習問題の解答(問題1)

※拡張子とは何か、次のキーワードを使って答えなさい。
※キーワード: ファイル名, 種類

解答例:
拡張子とは、ファイル名の一部である。ファイル名の「.」以降の部分の文字で、拡張子がどのようなものであるかによって、ファイルの種類を表す。

Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.



前回の復習問題の解答(問題2)

※自宅のPCのセキュリティについて、下記の中から適切なものをすべて選択しなさい。

- ネットワークにPCを接続しただけでウィルスに感染することはない。
- ウィルスに感染すると、自分のPCが官公庁のコンピュータに攻撃をすることがある。
- ウィルス対策ソフトに対してかかるお金は、PCへの導入時のみ必要である。
- スマートフォンがウィルスに感染することがある。
- パスワードが他人に知られなければ、不正アクセスを受けることはない。
- Webページにアクセスしただけでウィルスに感染することはない。

解答: b, d

Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.



電子メール～一般的注意～

Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.



メールアドレスは正確に(p. 79)

※メールを送りたい相手のメールアドレスを、1文字でも間違えると、相手のところには届かない

間違えたメールアドレスが
 ▶存在しないメールアドレスの場合:
 ┆「Mail Delivery System」(MAILER-DAEMONなど)という
 人からメールが来る(宛先不明で届かなかつたという意味)
 ▶存在するメールアドレスの場合:
 ┆そのメールアドレスの持ち主(全く知らないかもしれない人)に
 自分が書いたメールが届く

**メールアドレスは間違いないように
よく確認すること!**

Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.



メール配送の信頼性(p. 79)

- ＊メールはすぐ届かないことも
- ＊メールが通る経路が複雑
- ＊メールを送る・受け取るコンピュータの故障

非常に重要なメールが届かなかったかも
しない場合は、相手に確認してみること

Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.



メールの安全性[秘匿性](p. 80)

- ＊メールは、自分のコンピュータから相手のコンピュータに直接届くわけではない

＊いくつかのコンピュータを経由して届く

どこの誰が管理しているかわからないコンピュータも...

➢一般的に、メールの秘匿性(他人に読まれない程度)は
はがき程度

➢メールの内容が途中で読まれる可能性も...

メールに重要な情報は書かない!
➢住所や電話番号
➢クレジットカードの番号
➢etc.

Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.



大学のメールアドレスの利用[1](p. 80)

- ＊大学のメールアドレス: 自分が東京女子大学の学生であることを証明できるもの
 - ＊プロバイダや携帯電話、フリーメールのアドレスは、東京女子大学の学生でなくとも持つことができる
 - ＊特に携帯電話やフリーメールのアドレスは...
 - 簡単に変えることができる → メールを送っても届かないかも、と思われることがある
 - 携帯メールでは、文字制限があることもある → メールを送るときに、文字数を気にする必要がある

➢メールアドレスの持ち主の信頼にもかかわる

Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.



大学のメールアドレスの利用[2](p. 80)

- ＊メールアドレスを見ると、大学のものかそうでないかはすぐわかる

「東京女子大学」
という意味
@cis.twcu.ac.jp
「大学」という意味
「日本」という意味

特に就職活動など、学生として活動をするときには...

やむをえない理由がない限り、
大学のメールアドレスを使おう!

メールアドレスの使い分けをしよう!
➢大学のメールアドレス: 学生としての活動をするとき(あまり親しくない人とやり取りするとき)
➢プロバイダや携帯電話、フリーメール: 友達などの親しい人とメールのやり取りをするとき

Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.

10

電子メール～妙なメール～

Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.



ねずみ講(p. 81)

- ＊ねずみ講: 「楽して儲ける」という文句の勧誘メール

＊加入者をねずみ算式に拡大させて利益を出すしきみ

＊「無限連鎖講の防止に関する法律」で禁止

＊加入することも勧誘することも違法

おいしい話にだまされないように!
情報の真偽・信憑性・適法かどうかなどは自分で考えて
責任を持って判断すること!

Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.

11

ウィルスメール[1](p. 81)

*コンピュータにも、人間の病気のような状態があり、コンピュータが病気になると...

*保存していたデータを破壊される

*コンピュータそのものが壊れる

コンピュータウイルスのためにこのような状態に

➡ コンピュータウイルス:

メールから感染することが圧倒的に多い
メールにくっついてくる絵や写真、音声、文書などのファイルのふりをして
ウィルスがやってくる(添付ファイルから感染する)



Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.

ウィルスメール[2](p. 81)

*自分のコンピュータがメールからウィルスに感染すると...

*ウィルスは、友人や知り合いのメールアドレスに、自動的に(持ち主の知らないうちに)同じウィルスを送りつける

➡ 友人や知り合いのコンピュータもウィルスに感染

知らない間に自分が加害者になってしまいます!

ウィルスに感染しないためには...

➢ 添付ファイルをむやみに開かない!
※送り主から聞いていない添付ファイルは、送ったかどうかを送り主に確認してみるとこと
➢ 自宅のコンピュータはウィルス対策をしっかりとすること!



Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.

チェーンメール(p. 82)

*不特定多数の人に、同じ内容のメールを送ることを求めるメール

- 不幸の手紙 ➢ ギネスブックに挑戦
- 番組の企画で記録を... ➢ 珍しい血液型の献血を...

ある人がチェーンメールをもらって10人にメールを送り、
もらった10人がまた10人ずつメールを送り...

➡ やりとりされるメールの量が爆発的に増加して、
コンピュータの障害のもとに

チーンメールは、もらって
絶対に送らないこと!



Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.

スパムメール[1](p. 82)

*様々な勧誘のメールや脅迫のメールが届くこともあります

*例え...

*少しの労力で大もろけてしまう!

➡ 違法行為の場合もあり

*あなたは借りたお金をまだ返していません。期日までに返さない場合は、
大学や実家に担当者を...

送る人は、送るメールアドレスが存在するかどうか知らずに手当たり次第送っている

勧誘・脅迫メールなどの迷惑なメールのことを「スパムメール」と呼ぶ



Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.

スパムメール[2](p. 82)

*もし、勧誘・脅迫メールに返事をしてしまったら...

➡ メールアドレスが存在することを、勧誘・脅迫メールを
送った人に知られてしまい、カモにされてしまう!
勧誘・脅迫メールを送る人は、メールアドレスが存在するかどうか知らずに
メールを送り、返事が返ってくるのを待っている

➡ 勧誘・脅迫メールには
絶対に返事をしないこと!



※「このメールが不要な人は、xxx@yyyに連絡を」という言葉があっても、
連絡をすると、勧誘・脅迫がひどくなる(言葉が守られないことが多い)

Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.

電子メール～マナー～



Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.

名乗って文章をきちんと書く[1](p. 82)

* 学生さんからのよくあるメール

- * その1: 何かの提出物のメールで、本文なし・添付ファイルのみのメール
- * その2: 「XXについて教えてください」という用件のみのメール

何がいけないか???



Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.

名乗って文章をきちんと書く[2](p. 82)

* いけないことその1: 誰が送ったメールかわからない

* 携帯電話のメールの場合...

- * やりとりする相手は、親しい人の場合が多い
→アドレス帳に名前やメールアドレスが登録されている
- メールの送り主は誰かわかるように携帯電話が表示してくれる

* コンピュータのメールの場合...

- * メールソフトには、メールアドレスのみしか表示されないことも多い
→メールアドレスから、送り主の名前を調べる必要
→面倒 & 結局送り主の名前がわからないことも
→迷惑メールが多い世界なので、送り主がわからないメールは、気持ち悪い



Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.

名乗って文章をきちんと書く[3](p. 82)

* いけないことその2: 本文をきちんと書いていない
(特に提出物のメールの場合), 用件だけ書いている

* 携帯メールの場合...

- * メールを読む画面が小さいので、文字数は少ないほうが良いのでOK

* 現実の世界で誰かと話をする場合...

- * 親しい友人であれば、会ってすぐ話し始めるごと

- * あまり親しない友人の場合、必ず「こんにちは」などの何らかの挨拶をしてから、
話し始めるのが常識

+ 挨拶をして話し始めるのがマナー

コンピュータのメールの世界でも同じ



Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.

名乗って文章をきちんと書く[4](p. 82)

* いけないことその3: 本文をきちんと書いていない
(特に提出物のメールの場合)

* 相手に何かを手渡しする場合...

- * 必ず、「これ、お願いします!」など何か少し言って手渡すのが常識

+ 何も言わずに、ものだけ差し出すのは失礼

コンピュータのメールも同じ(本文なしで添付ファイルだけ、というメールは相手にとって失礼)



Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.

名乗って文章をきちんと書く[5](p. 82)

* 失礼なメールを書かないために...

1. 名前と所属(学科や専攻)をきちんと名乗る

- > メールの本文の最初で名乗る
- > 「こんにちは」などの挨拶文はあってもなくても良い(名乗ることが挨拶の代わり)
- > 例: 本文の最初で「XX学科YY専攻ZZ年の東京子です。」

2. 本文をきちんと書く

- > 質問等の用件は、わかりやすく丁寧に書く
- > 提出物の場合には、「～を提出します。よろしくお願ひします。」程度の文章を本文の最初で必ず書く

こういうことがきちんとできないと、社会人になったときに、まわりの人にマナーを知らない人、と思われてしまうので、きちんと身につけよう



添付ファイルの名前(p. 83)

* コンピュータ上での日本語の扱い方は様々な種類あり

* Mac OSで作成した日本語ファイル名はWindowsでは使えない
(ファイルの名前がおかしくなってしまう)

* Windowsで作成した日本語ファイル名はMac OSでは使えない
(ファイルの名前がおかしくなってしまう)

添付ファイルの名前に濁点・半濁点を使わない!
(濁点や半濁点がついたファイル名はトラブルの元)



※できれば、半角英数8文字以内が望ましい

Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.

機種依存文字[1](p. 84)

* いくつかの文字は、メールを書いたコンピュータでは正しく表示されても、メールを受け取ったコンピュータでは正しく表示されない

- * ○つき数字
- * ローマ数字(アルファベットのIやV, Xのような数字)
- * ハートマーク
- * 電話マーク
- * 株式会社マーク
- * 音符マーク(「♪」や「♫」)
- * etc.

「機種依存文字」と呼ぶ

Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.



29

機種依存文字[2](p. 84)



➡ メールを受け取る人は、どういうコンピュータを使っているかわからない!

機種依存文字は使わないこと!

Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.



30

絵文字を使わない(p. 84)

* 絵文字: 日本の携帯メールの文化

* 携帯電話会社がそれぞれ独自に、絵文字の形や意味を定義

- ➡ 送り先の人が、どの会社の携帯電話かで、表示が違う
- ➡ 機種依存文字と同じ現象が起こる
 - 自分が使った絵文字とは、違う意味の絵文字が、送り先で表示されることも...

さらに...携帯からコンピュータへメールを送るときについては、考慮なし
(コンピュータの世界では、絵文字が表示できないことも多い)

コンピュータのメールアドレスへのメールには、
絵文字を使わない!

Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.



31

表現に注意(p. 84)

* メールを読む人は、書いた人の顔を見ながら読むわけではない

直接会ったり電話で会話するとき:

➢ 相手の顔の表情や声のトーンを見聞きできる

電子メール:

➢ 電子メールを読む人は、文字だけしか見えない

➡ メールに書いた内容が、自分が全く意図しない意味で解釈されることも

メールの文章の表現には十分注意



32

Bccの使いどころ(p. 84)

* メールアドレスも個人情報の1つとみなされることも多い

* 複数の相手に同じメールを送る場合、その相手同士がお互いを知らない場合は注意が必要

To: やCc: の欄に相手のメールアドレスを並べて書いてしまうと、他人の個人情報を勝手に他の人に知らせてしまうこともあります。

お互いに知らない相手にメールを送るときはBcc: を使おう



34

Subject[件名](p. 85)

* Subject(件名): メールにつけるタイトル

* メールの内容を簡潔に表すもの

* メールを受け取った人は、Subject(件名)を見てメールの内容を判断する
緊急性があるか、後回しにしてもいいか、etc.

適切なSubject(件名)をつけることは、メールの重要なマナー

Subject(件名)は具体的かつ簡潔に
(必ずつけること!)

Ex.

「質問」 「ブラウザで画像が表示されません」
「こちらは、東京です」 「Excelの操作に関する質問」



35

Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.

添付ファイルの大きさ(p. 85)

- ＊ファイルにはそれぞれサイズあり
- ＊絵のファイルやPowerPointファイルなどはかなり大きくなることもあり
- ＊サイズの大きなファイルを送ると、相手に迷惑がかかることも
- ＊1つのファイルでもサイズの大きなものを送る場合
- ＊1つ1つのファイルは小さくても、複数送る場合

添付ファイルのサイズには要注意!
送信前に確認すること!

Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.

個人情報の管理(p. 85)

- ＊コンピュータネットワークには情報漏えいの危険はつきもの
- ＊メールの署名などに個人情報を書いておくと...
- ＊メールを受ける側としては便利
- ＊メールを送る側は、個人情報がどこに知られてもおかしくない状態

自宅の住所や電話番号は
メールの署名には書かないようしよう

Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.

課題のお知らせ

＊課題内容と〆切:

<http://www.cis.twcu.ac.jp/~junko/Literacy1/>

- ＊課題提出用と連絡用のメールアドレスが違うので、間違えないように注意すること
- ＊課題提出用のメールアドレスで、質問などは受け付けない
- ＊連絡用のメールアドレスで、課題提出は受け付けない
- ＊課題提出・質問とも、大学のメールアドレスから送られたメールでなければ受け付けない

Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.

Webページ閲覧の仕組み

WWW(p. 87)

- ＊「World Wide Web」の略
- ＊「世界中に張り巡らされたくもの巣」という意味
- ＊様々な情報を公開・閲覧するための仕組み
- ＊インターネットを使うサービスの1つ
- ＊CERN(ヨーロッパ高エネルギー物理研究所)で、研究者がデータなどをお互いに検索するために開発
- ＊「ブラウザ(browser)」というソフトウェアを使って情報を閲覧
- ＊Webページ文章や図が入ってブラウザの中に表示される内容

Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.

Webブラウザとは?(p. 87)

- ＊Webページを見るためのソフトウェア
- ＊単に「ブラウザ」とも(種類はたくさんある)
- ＊Internet Explorer
- ＊Mozilla Firefox
- ＊Safari
- ＊情報処理教室で利用するWebブラウザ
- ＊Google Chrome
- ＊etc.

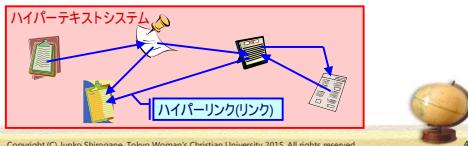
Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.

Webページ(p. 87)

＊ハイパーテキスト形式の情報表現方法

＊情報は通常、何ページかに渡り、その最初のページを「トップページ」

文書中に、他の文書の位置情報を埋め込むことで、複数の文書をつなぎ合わせる仕組み



Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Women's Christian University 2015. All rights reserved.

リンクって?(p. 87)

＊ハイパーリンクの略

＊クリックすることで別のページを見ることが可能

＊通常、リンクは別のページへの「URL」を指し示しており、リンクをクリックすることで、そのページが表示される

＊URL(Uniform Resource Locator): Webページが置いてある場所についての情報(ページの住所)

＊リンクをたどることで様々なページを見ることが可能

＊リンクがクモの巣のように張り巡らされている



Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Women's Christian University 2015. All rights reserved.

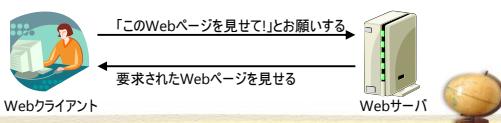
WebサーバとWebクライアント(p. 87)

＊Webサーバ: Webページが置かれている(公開されている)コンピュータ

＊それぞれの組織のどこかに置かれているコンピュータ

＊Webクライアント: 公開されているWebページを見るコンピュータ (又は、Webページを見るソフトウェア)

＊普段人間が使っているコンピュータ



URLって?[1](p. 88)

＊Webページのありかを示す情報

＊URLの形式:

プロトコル名://Webサーバ/Webページの内容

＊プロトコル名: WebサーバとWebクライアントでどういうルールで通信をするかというプロトコル

＊Webサーバ: Webページの内容を置いているコンピュータの住所と名前

＊Webページの内容: Webページの内容が書き込まれたファイルが、Webサーバのどこに置かれているか



Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Women's Christian University 2015. All rights reserved.

URLって?[2](p. 88)

＊例えば...

http://www.cis.twcu.ac.jp/cis/index.html

http: HyperText Transfer Protocolの略

WebサーバとWebクライアントとの間で通信をするためのプロトコル

www.cis.twcu.ac.jp: Webサーバの名前と住所

(「www」がWebサーバの名前、「cis.twcu.ac.jp」が住所)

cis/index.html: Webページの内容が書き込まれているファイルの名前
(フォルダ名を含む)



Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Women's Christian University 2015. All rights reserved.

URLって?[3](p. 88)

＊「Webサーバ名/」の後は、Webサーバ内でのファイル(文書)のありかと名前を示す

http://www.cis.twcu.ac.jp/cis/index.html

「東京女子大学のWebサーバの中の『cis』というフォルダの中の『index.html』というファイル」という意味

http://www.cis.twcu.ac.jp/~junko/Literacy1/abc.html

「東京女子大学のWebサーバの中の『~junko』というフォルダの中の『Literacy1』というフォルダの中の『abc.html』というファイル」という意味



Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Women's Christian University 2015. All rights reserved.

URLって?[4](p. 88)

* <http://www.cis.twcu.ac.jp/cis/index.html>

* 「http」という方式で

* 東京女子大学の「www」という名前のWebサーバと通信し、
* 「cis」というフォルダの中の「index.html」というファイルを見せてもらう

* <http://www.twcu.ac.jp/~junko/Literacy1/index.html>

* 「http」という方式で

* 東京女子大学の「www」という名前のWebサーバと通信し、
* 「~junko」というフォルダの中の「Literacy1」というフォルダの中の「index.html」というファイルを見せてもらう

Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Women's Christian University 2015. All rights reserved.



48

URLって?[5](p. 88)

* URL: 通信する方式とWebサーバの住所、見せてもらう文書のファイル名を表したもの

* 「index.html」というファイル

* URLから省略できる

<http://www.twcu.ac.jp/index.html>

<http://www.twcu.ac.jp/>

* URLの最後がファイル名ではない場合: コンピュータは自動的に「index.html」というファイルを探す

Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Women's Christian University 2015. All rights reserved.



49

Webブラウザの使い方

Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Women's Christian University 2015. All rights reserved.



50

Webブラウザを利用するには?(p. 89)

* 情報処理教室ではSafariを利用



Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Women's Christian University 2015. All rights reserved.



51

Safariの利用[1](p. 89)

* アドレスバー: URLを入力する場所

* URLを入力して「Enter」を押すと、そのページが表示(ただし、文字は全て半角)



※大文字小文字は区別される

Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Women's Christian University 2015. All rights reserved.



52

Safariの利用[2](p. 89)

* それぞれのボタンの役割

* []: 直前に見ていたWebページを表示する

* []: 「戻る」ボタンを押していたときに、「戻る」ボタンを押す前に見ていたページ(もとのページ)を表示する

* []: 現在表示されているページをもう一度表示しなおす

* ページがうまく表示されなかったときや、頻繁に更新されるページで、新しい内容を表示するときに利用

* []: ブックマークにWebページを追加する

Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Women's Christian University 2015. All rights reserved.



53

Webページの指定方法(p. 90)

※新規表示の場合

- ※Google検索を使う: アドレスバーに検索したいキーワードを入力してReturnキーを押す

※アドレスバー: ウィンドウ一番上の、URLを入力する欄

- ※アドレスバーに、目的のWebページのURLを入力する

※ブックマークに登録済みのページの場合

- ※ブックマークバー(アドレスバーの下)に登録してある場合:

登録してあるページの名前をクリックする

- ※ブックマークメニューに登録してある場合:

メニューbaruから「ブックマーク」→「すべてのブックマークを表示」と選択し、目的のブックマークをダブルクリックする

Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.



ブックマーク(p. 90)

- ※よく利用するWebページを、簡単に表示させるための機能(本のしおりのようなもの)

※ブックマークをWebページの内容ごとに分類することも可能

- ※内容ごとに異なるフォルダを作成して分類



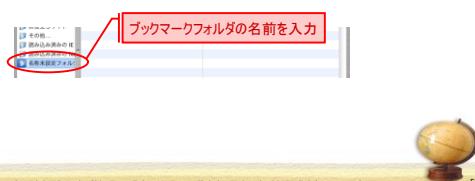
55

ブックマークフォルダの追加(p. 90)

※ブックマークフォルダ: ブックマークを整理するための箱

※メニューbaruの「ブックマーク」→「ブックマークフォルダの追加」を選択

※ブックマークフォルダの名前を入力



Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.



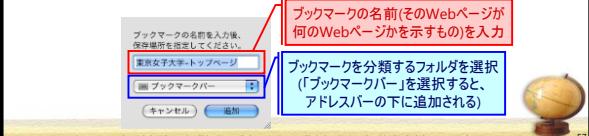
ブックマークの追加(p. 90)

1. ブックマークに追加したいWebページを表示する

2. メニューbaruの「ブックマーク」→「ブックマークに追加」を選択する

3. ブックマークの名前を入力し、それをどのフォルダに分類するかを選択して「追加」ボタンを押す

- ※ブックマークの名前: そのWebページが何のページかを示すもの



Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.

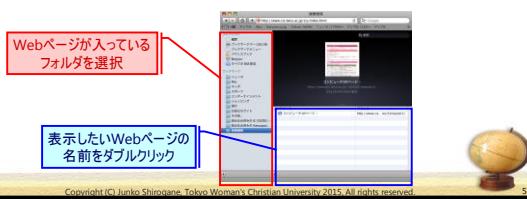


57

ブックマークから表示(p. 90)

※メニューbaruの「ブックマーク」→「すべてのブックマークを表示」を選択

- ※表示したいWebページが入っているフォルダを選択し、Webページの名前をダブルクリック



Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.



やってみよう!

- ※自分がよく使うWebページをいくつか、ブックマークに登録しよう

- ※登録したブックマークから、好きなWebページを開いてみよう



59

文字化け(p. 90)

***文字化け**: 日本語で表示されるはずのページが

意味不明の文字で表示される現象

WebブラウザがWebページの「**文字コード**」を正しく理解できなかつたために
起こる現象



Copyright (C) Junko Shirozane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.

文字コードのおはなし[1](p. 90)

***コンピュータは全てのことを0と1の羅列で解釈**

たくさんのスイッチがあって、どのスイッチが
ONでどのスイッチがOFFになっているかの
組み合わせ

→ 文字コード: 文字を表す0と1の組み合わせの規格

半角文字:「ASCII」という名前の文字コード
(半角文字の文字コードは1種類なので普通は文字化けしない)

256文字しか表現できない=日本語には足りない

日本語はどうやって表現する?



Copyright (C) Junko Shirozane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.

文字コードのおはなし[2](p. 90)

*日本語(全角文字)は、半角文字を2文字組み合わせて表現

→ 最大65536文字の表現が可能

どの半角文字を組み合わせて全角文字を表現するかで
いくつかの組合せ方(文字コード)あり

現在よく使われている文字コード

- JIS(電子メールで使われる文字コード)
- UTF-8(MacOSで使われる文字コード)
- Shift_JIS(Windowsで使われる文字コード)

文字化け: Webページがどの文字コードで書かれているかをWebブラウザが
判断できないときに起こる現象

Copyright (C) Junko Shirozane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.

文字化けの直し方(p. 90)

*メニューバーの「表示」→「テキストエンコーディング」→
「**文字コードの名前**」をクリックする



日本語の文字コード(この
中からどれかを選ぶ)

Copyright (C) Junko Shirozane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.

Webページ利用の注意事項

Copyright (C) Junko Shirozane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.

全般的な注意事項(p. 91)

*怪しいページを見ない

*怪しいリンクをクリックしない

*個人情報をむやみに入力しない



Copyright (C) Junko Shirozane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.

ありがちな被害(p. 91)

- * ページを見ただけで料金を請求された
- * 無料と書かれていたのに料金を請求された
- * 全く見ていらないサイトの料金を請求された
- * ネットオークションで詐欺にあった
- * 届いたメールに書かれていたWebサイトにアクセスして口座番号や暗証番号を盗まれた
- * インターネットカフェで、入力したキーの記録から情報を盗まれた
- * ページを見ただけでウィルスに感染した
- * 自分が公開したページを見てストーカーされた
- * 掲示板で誹謗・中傷された
- * etc.

Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.

66



ありがちな被害～架空請求～[1](p. 91)

- * 最近、裁判所を名乗った通知がメールで届くことも多い

but...

- > 裁判所からの通知は必ず郵便!
- > メールで届くことはなし!

メールであれば無視してOK

Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.

68



ありがちな被害～架空請求～[1](p. 91)

- * 心当たりのない請求は、原則として無視すること
- * ただし、最近は、架空請求で裁判を起こされることもある
裁判を起こされると、裁判所からの正式な通知(郵便)が届く
裁判所からの通知を無視すると...?
裁判に敗訴する
- > 法的に支払い義務が生じてしまう!
(架空請求なのに)

裁判所からの正式な通知は無視しない!
消費者生活センターとか弁護士とかに相談すること!

Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.

69



ありがちな被害～偽のサイト～[1](p. 91)

- * 実際のフィッシング詐欺の一例

ドメインから考えて、銀行のメールアドレスではない
>メールアドレスはYahoo!のフリーメール
>まともな銀行が、フリーメールでメールを送ってくるはずがない

Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.

70



ありがちな被害～入力の記録～(p. 92)

- * キーボード: キーボードで入力したキーの記録をとるソフトウェア
- * インターネットカフェのPCなどで動いていることもある
- * とられた記録を見ると、クレジットカードの番号やパスワードなどを盗まれる

不特定多数の人が使うコンピュータで個人情報を入力しないこと!

Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.

71



ありがちな被害～ウィルス[1]～(p. 92)

※ ウィルスの感染経路

- * メール
- * Web
 - * リンクをクリックしてページにアクセスしただけで感染するウィルスも存在
- * コンピュータのセキュリティホール
- * USBメモリやCD・DVDなどの記憶媒体

* 自宅などのネットワークの環境によっては、PCの電源を入れただけで
ウィルスに感染する場合も

Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.



73

ありがちな被害～ウィルス[2]～(p. 92)

※ ウィルスソフト

- * ウィルスは毎日新しいものが出るので、ソフトを導入しただけでは、新しい
ウィルスは防げない
- * ウィルスソフトを無料で新しいウィルスに対応させるための権利(更新権利)は、
通常60日～半年程度しかない
- * 更新権利が切れると、更新権利(1年分)を購入する必要がある

ウィルスソフトの導入と更新を必ずすること!
➢ 必ず導入し、こまめに更新すること
➢ 更新の権利は必ず購入すること

Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.



74

ありがちな被害～ウィルス[3]～(p. 92)

※ アップデート

- * ソフトウェアは人間が作るものなので、完璧ではない
- * 不具合や、ウィルスが侵入して来やすい穴(セキュリティホール)がたくさんある
- * 不具合やセキュリティホールは、見つかるとそれを修正したり埋めたりするための
ソフトウェア(パッチ)が出る

アップデートはこまめにすること!
➢ Windows Update
➢ Office Update

Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.



75

ありがちな被害～ウィルス[4]～(p. 92)

※ Windows Update: Microsoft Windowsのための不具合や セキュリティホールを修正するソフトウェア

- * 「スタート」→「すべてのプログラム」→「Windows Update」とどどる
- * Windows UpdateのWebページが表示されるので、そのページの指示通りに
操作をしていく
- * 「優先度の高い更新プログラム」の数が「0」になるまで、この作業を繰り返す

* 1回この作業をしただけでは不十分なこともある

Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.



76

ありがちな被害～誹謗・中傷～(p. 93)

※ 揭示板やメーリングリスト等で自分のことを誹謗・中傷された場合

- * 原因を冷静に考えてみる
 - * 不当なまでは誤解されるような書き込みをしているのか
 - * 必要以上の個人情報を書き込んでいるか、etc.

あれば、その内容を削除・修正したり、誤解を解くように努力する

- * プロバイダや掲示板管理者に連絡し、誹謗・中傷の内容を削除し、
そういう行為を厳重注意するよう要請する
- * 加害者が学内の関係者の場合は、人権相談委員に相談するのも良い
- * 悪質な場合には、警察に相談することも考える

Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.



77

情報源と相談窓口(p. 93)

※ 犯罪や被害に関する情報

- * 国民生活センター
- * 警察庁
- * インターネットホットライン連絡協議会
- * プロバイダ
 - * NTT DoCoMo, au

※ 困ったときの相談的口

- * 全国の消費生活センター
- * 警視庁ハイテク犯罪総合センター

※URLは教科書参照

Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.



78

個人情報の入力[1](p. 94)

*個人情報の入力を求めるページは多い

- 自分の使っているコンピュータから相手のコンピュータに直接情報が届くわけではない
 - 途中で個人情報が盗まれたりしない?
 - 入力された個人情報を扱う人は誰だかわからない
 - 情報を受け取る人は信頼できる?
 - 例えば、ショッピングをするページ
品物を売る気はないで、個人情報を集めることが目的のページも

*掲示板などは、基本的には全世界から見える

*個人情報を書き込むと、世界中から見えてしまう

Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.

78



個人情報の入力[3](p. 94)

*自分の個人情報: 入力していいかは自分の判断でOK

*他人の個人情報: 扱う権利は自分ではない

例えば友達の個人情報を入力してしまったことで、
その友達が被害にあってしまったら?

他人の個人情報は絶対に
入力しない!

Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.

80



匿名性[1](p. 95)

*コンピュータでは、様々な行為の履歴を記録

*例えば...掲示板

*様々な話題について、Web上で自由に意見を交換する場

発言者: A 2015/05/1 13:00:00
今度出たXXXのケーキってどう思います? 食べてみたいかもしれません?
発言者: B 2015/05/1 13:05:30
とってもおいしかったですよ。おすすめです。

Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.

82



個人情報の入力[2](p. 94)

*個人情報が、それを集めることを目的とする人に渡つてしまったら?

- 名簿業者に売り渡される
 - 様々な業者に個人情報が売られる
 - 勧誘・ダイレクトメールなどが増える
 - ひどい場合には、ストーカーの被害にも

個人情報の入力は慎重に!

- 入力しても大丈夫かどうかよく考える
- 入力が必要な場合には、必要最小限に(必須項目以外は入力しない、など)

Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.

79



情報の信憑性(p. 95)

*Webページには様々な情報が掲載

*様々な人が、様々な目的でWebページを作成

- 情報の真偽を確認せずに掲載されているもの
- 悪意を持って間違った情報を掲載しているもの
- etc.

※Webページを作成しているのは人間なので、大手企業などの信頼できそうなWebページの場合でも、間違い情報を掲載することも

内容を信じるかどうかは自分の責任

- 公的機関や信頼できる組織が公開しているページの内容を信頼する
- 複数のWebページを調べる(ただし、複数のWebページで同じ間違い情報を載せていることも)
- etc.

Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.

81



匿名性[2](p. 95)

*発言内容を見る人は、その発言をした人の顔は見えない

直接会ったり電話で会話するとき:

- 相手の顔の表情や声のトーンを見聞きできる
- 掲示板
- 掲示板を見る人は、文字だけしか見えない

- 発言をした内容が、自分が全く意图しない意味で解釈され、トラブルになることも

書き込む文章の表現には十分注意

Copyright (C) Junko Shirogane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.

83



匿名性[3](p. 95)

*何か問題のある発言をすると、必ずばれる!

- > その掲示板などの管理者から東京女子大学に連絡
- > 東京女子大学で、その発言をした人を特定

掲示板の管理者が持っている記録

問題のある発言	2015年5月1日 13:30:30 from 東京女子大学XX番のコンピュータ 発言内容
管理者が知らせてくるもの	2015年5月1日 13:35:55 from AプロバイダのYY番のコンピュータ 発言内容
	2015年5月1日 13:50:20 from B会社のZZ番のコンピュータ 発言内容

Copyright (C) Junko Shirozane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.



84

匿名性[4](p. 95)

*誰が、いつからいつまで、どのコンピュータを利用していたかを調査可能

東京女子大学で持っている記録

XX番のコンピュータ

問題発言をした人と特定

2015年5月1日 13:00:05～14:20:50

利用者: A(ログイン名)

2015年5月1日 15:05:15～15:40:20

利用者: B(ログイン名)

2015年5月1日 16:00:00～17:30:40

利用者: C(ログイン名)

※この記録は、何か問題があったときのみ調査され、通常は見られたりしない

インターネットに匿名性はなし!



85

Twitter・Facebook・LINE[1](p. 95)

*最近、トラブルが急増

- *仲間内での雑談のつもりで書き込んだ発言
- *軽い気持ちで規則違反やよりもしないことを発言
- *etc.

第3者に見られて問題に発展

- > 発言者の所属機関(大学など)に通報されて、発言者が処分される
- > TVや新聞などに通報されてニュースになる
- > etc.

いつ、誰に見られているかわからない!

- > 問題発言を探して発言者を特定し、公表するような人も...

Copyright (C) Junko Shirozane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.

86

Twitter・Facebook・LINE[2](p. 95)

*情報の信頼性の面も問題

*発言当時は正しくても、少し時間がたつと古くなることも

- *Ex. 東日本大震災で、救助を求めるTwitterのつぶやきがあり、その人にメールを送っても返事が来ない(すでに救助済みだった)
- 救助を求める他の発言も、疑われる事態に

*「拡散希望」という発言も、真実である保証はない

*悪質なWebサイトに誘導される場合も

- *ウイルスを仕掛けたサイトに誘導するなど

知らない人が書いているURLをむやみにクリックしない!



87

Twitter・Facebook・LINE[3](p. 95)

*Facebookは実名登録が原則で、個人情報が公開

- *反社会的なグループに登録される
- *スパムを送りつけられる
- *「友達を探す」ことで、自分のアドレス帳を全世界に公開することになる
- *etc.

- > 適切なプライバシーを設定する!
- > アプリケーションの招待などを不用意にクリックしない!
- > 知らない人を友達登録しない!

Copyright (C) Junko Shirozane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.

88

Twitter・Facebook・LINE[4](p. 95)

*LINEでは見ず知らずの人と連絡を取ってしまうことも

*実際に会うことでトラブルに巻き込まれる

*自宅に押しかけられたり、いたずら電話が来る

*メッセージに従って会員登録して架空請求の被害にあう

- *etc.

➤ LINE IDを知らない人と交換しない!

➤ LINE IDをインターネットの世界で書かない!

➤ 知らない人から友達に追加されないようにLINEを設定する!



89

Twitter・Facebook・SNS[5](p. 95)

※個人情報の漏えいの危険

※GPSつきのカメラで撮った写真やスマートフォンからの発言

- ▶ 写真にGPSの情報が埋め込まれる(自宅で撮影したペットの写真など)
- ▶ 発言に、どこから発言したかのGPSの情報が付加される
(自宅から書き込めば、GPSでの自宅の位置情報が付加)

GPS情報をもとに、第3者に、自宅などの場所を知られてしまう

公開する写真を撮影するときや、スマートフォンから発言をするときは、
GPS機能をOFFにする!

Copyright (C) Junko Shirozane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.

結局のところ...

※Webに掲載した情報はどこの誰に見られるかわからない!

※Twitter, Facebook, etc.

※一度掲載した情報は、回収できない!

※自動的に世界中のWebサイトを回って情報をを集めているソフトウェアも...
=自分が掲載した情報の削除処理をしても、自分の権限の及ばないどこかに
保存されている

※悪人はいろいろな手口を考えて人をだまそうとする!

- ▶ 安易に情報を公開しない!
- ▶ 怪しいメッセージに反応しない!

Copyright (C) Junko Shirozane, Tokyo Woman's Christian University 2015. All rights reserved.



91